

Adobe Acrobat Readerで締結済み書類を開き、右上「署名パネル」をクリックすると、画面左側に「電子署名パネル」が表示されます  
ここから付与されている電子署名とタイムスタンプの詳細を確認できます

赤枠部分が電子署名、黄色枠部分がタイムスタンプです

※書類の入力項目の設定数・受信者の数などによって付与される電子署名の数も異なるため、書類ごとにバージョンの数も異なります  
今回は送信者→受信者A→受信者Bの順で書類を確認したケースです

署名済みであり、すべての署名が有効です。 署名パネル

署名

すべてを検証

- バージョン 1: Bengo4.com, Inc. により署名済み
- バージョン 2: Bengo4.com, Inc. により署名済み
- バージョン 3: Bengo4.com, Inc. により署名済み
- バージョン 4: Bengo4.com, Inc. により署名済み
- バージョン 5: Bengo4.com, Inc. により署名済み
- バージョン 6: SEIKO Timestamp Service. Accredited A2W03-007 により署名済み

### 秘密保持契約書

各当事者は、甲乙間において取引を行う又は取引を検討する目的（以下、「本件目的」という。）として、甲又は乙が相手方に開示する秘密情報の取扱いについて、以下のとおりの秘密保持契約（以下「本契約」という。）を締結する。

甲	住所 : 会社名 / 氏名 :
乙	住所 : 会社名 / 氏名 : ※法人の場合、会社名に加え、代表取締役等の肩書、氏名を記入して下さい。
契約締結日	
契約期間	
契約更新	本契約の期間満了前の以下に定める日までにいずれの当事者からも解約の申し出がない場合には、同一条件でさらに以下に定める期間を延長し、以後も同様とする。 解約申出日 : 延長期間 :
管轄裁判所	裁判所

<https://help.cloudsign.jp/ja/articles/2684919>

書類を「誰が（メールアドレス）」「いつ（日時）」送信を行ったのか、また、合意締結にあたっての認証方法を「署名の詳細」>「理由」にて確認することができます

The screenshot shows the CloudSign interface with a document titled "秘密保持契約書" (Confidentiality Agreement). The left sidebar displays a list of signature versions, with the first two expanded to show verification details. The "署名の詳細" (Signature Details) section is highlighted with a red box, showing the reason for signing: "理由: 田中 太郎( )によって2021-03-09 13:02:19.030571563 +0900 JSTに作成さ".

The main content area displays the document text and a table with the following structure:

秘密保持契約書	
各当事者は、甲乙間において取引を行う又は取引を検討する目的（以下、「本件目的」という。）として、甲又は乙が相手方に開示する秘密情報の取扱いについて、以下のとおりの秘密保持契約（以下「本契約」という。）を締結する。	
甲	住所 : 会社名 / 氏名 :
乙	住所 : 会社名 / 氏名 : ※法人の場合、会社名に加え、代表取締役等の肩書、氏名を記入して下さい。
契約締結日	
契約期間	
契約更新	本契約の期間満了前の以下に定める日までにいずれの当事者からも解約の申し出がない場合には、同一条件でさらに以下に定める期間を延長し、以後も同様とする。 解約申出日 : 延長期間 :
管轄裁判所	裁判所

<https://help.cloudsign.jp/ja/articles/2684919>

書類に対し「誰が（メールアドレス）」「いつ（日時）」合意締結を行なったのか、また合意締結にあたっての認証方法を「署名の詳細」>「理由」にて確認することができます

※不可視署名のため、右側に表示される書類上では確認ができず、電子署名パネルからのみ確認可能です

※今回の場合、受信者Aの電子署名がバージョン3、受信者Bの電子署名がバージョン4に表示されます

署名済みであり、すべての署名が有効です。
署名パネル

署名

🔍 すべてを検証

> バージョン 1 : Bengo4.com, Inc. により署名済み

> バージョン 2 : Bengo4.com, Inc. により署名済み

バージョン 3 : Bengo4.com, Inc. により署名済み

- 署名は有効です:
- 信頼ソース取得元: Adobe Approved Trust List (AATL)
- 文書は、この署名が適用されてから変更されていません
- 署名者の ID は有効です
- 署名時刻は署名者のコンピューターの時計に基づいています。
- 署名は LTV 対応です
- ▼ 署名の詳細
 

理由: 鈴木 花子( )によって2021-03-09 13:03:35.248685995 +0900 JSTに承認さ
- 証明書の詳細...
- 最終チェック日時: 2021.03.09 13:06:48 +09'00'
- フィールド: PDFL3 (不可視署名)
- [このバージョンを表示](#)

バージョン 4 : Bengo4.com, Inc. により署名済み

- 署名は有効です:
- 信頼ソース取得元: Adobe Approved Trust List (AATL)
- 文書は、この署名が適用されてから変更されていません
- 署名者の ID は有効です
- 署名時刻は署名者のコンピューターの時計に基づいています。
- 署名は LTV 対応です
- ▼ 署名の詳細
 

理由: 田中 春子( )によって2021-03-09 13:04:23.313072505 +0900 JSTに承認さ
- 証明書の詳細...
- 最終チェック日時: 2021.03.09 13:06:48 +09'00'
- フィールド: PDFL4 (不可視署名)
- [このバージョンを表示](#)

> バージョン 5 : Bengo4.com, Inc. により署名済み

> バージョン 6 : SEIKO Timestamp Service. Accredited A2W03-007 により署名済み

### 秘密保持契約書

各当事者は、甲乙間において取引を行う又は取引を検討する目的（以下、「本件目的」という。）として、甲又は乙が相手方に開示する秘密情報の取扱いについて、以下のとおりの秘密保持契約（以下「本契約」という。）を締結する。

甲	住所	:	
	会社名 / 氏名	:	
乙	住所	:	
	会社名 / 氏名	:	
	※法人の場合、会社名に加え、代表取締役等の肩書、氏名を記入して下さい。		
契約締結日			
契約期間			
契約更新	本契約の期間満了前の以下に定める日までいずれの当事者からも解約の申し出がない場合には、同一条件でさらに以下に定める期間を延長し、以後も同様とする。		
	解約申出日	:	
	延長期間	:	
管轄裁判所	裁判所		

<https://help.cloudsign.jp/ja/articles/2684919>

## タイムスタンプ付き電子署名（PAdES-T）が施されたことを確認可能です（最後から2番目のバージョンに固定表示）

※不可視署名のため、右側に表示される書類上では確認ができず、電子署名パネルからのみ確認可能です

The screenshot displays the CloudSign interface for a document titled "秘密保持契約書" (Confidentiality Agreement). The document is signed with multiple versions of a signature from "Bengo4.com, Inc.". A "証明書ビューア" (Certificate Viewer) dialog box is open, showing details for a certificate issued by "Cybertrust iTrust Signature Certification". The dialog includes a "証明書ビューア" title bar and a "証明書ビューア" subtitle. The main content area shows the certificate details, including the issuer, validity period, and key usage. A "書き出し..." (Export...) button is visible at the bottom of the dialog. A yellow box highlights the "証明書の詳細..." (Certificate Details...) link in the left sidebar and the "パスの検証および失効確認は、保証された (タイムスタンプ) 時刻に行われました" (Path verification and revocation check were performed at the guaranteed (timestamp) time) message in the dialog box. The background document shows a table with columns for "管轄裁判所" (Jurisdiction Court) and "裁判所" (Court).

<https://help.cloudsign.jp/ja/articles/2684919>



文書タイムスタンプが施されたことを確認可能です（一番最後のバージョンに固定表示） 文書タイムスタンプが施された日時は「署名の詳細」>「証明書の詳細」にて確認できます

※不可視署名のため、右側に表示される書類上では確認ができず、電子署名パネルからのみ確認可能です

The screenshot displays the CloudSign interface with a document verification window open. The document is titled "秘密保持契約書" (Confidentiality Agreement). The verification window shows the following details:

- GlobalSign CA for AA**
- SEIKO Timestamp**
- SEIKO Timestamp Service. Accredited
- SEIKO Timestamp Authority
- 発行者: GlobalSign CA for AATL - SHA384 - G4
- GlobalSign nv-sa
- 有効期間の開始: 2020/01/08 09:00:00 +09'00'
- 有効期間の終了: 2031/04/07 09:00:00 +09'00'
- 鍵の使用方法: 電子署名、タイムスタンプ

The verification status is "有効です" (Valid). The verification time is "2021/03/09 13:04:25 +09'00'". The verification model is "シェル" (Shell). The document is signed by "Signature2 (不可視署名)".

<https://help.cloudsign.jp/ja/articles/2684919>